



障がい福祉 サービス事業

WELFARE SERVICE BUSINESS FOR PEOPLE WITH DISABILITIES

◆ 競争優位性(強み)

01. 地域に根付いた就労移行支援、就労継続支援

02. 高い平均工賃

03. グループ会社と連携したパソコンや家電類の解体・分別、金属の分別等のリサイクルの仕事

◆ 背景・社会課題(事業環境)

障がいに対する社会的な認識の高まりや理解の深まりに加え、障がい者が社会に参加することの意識も強まっています。障がい者数が年々増加していることもあり、業界全体で福祉サービスの普及が進み、市場は今後も拡大していきます。さらに、障がい者などが農業分野で活躍する場を創出する取り組み(農福連携)を国が進めています。

As toco
明日が"かがやく"ところをつくる

障がい福祉サービス事業を通して
誰もが幸せを分かち合い
実感できる社会を実現する

APPROACH 01 | 取り組み 01

エコミット(就労継続支援B型事業)

(株)アストコは、一般企業で働くことが難しくても、社会の一員として自信と生きがいを持って社会参加できる場として、当社グループや地域の企業、農家などと連携し、作業の実施と、作業に応じた工賃を支給しています。

ecommit



APPROACH 02 | 取り組み 02

ブライト(就労移行支援事業)

就職を目指す障がいのある方に、就職に役立つカリキュラムや就職活動のサポートを実施しています。また就職後も長く働き続けられるよう、職場定着支援活動にも取り組んでいます。

Bright



※ブライトには、2024年6月に閉所したブライトさいたまの利用者数を含む
エコミットには、2025年2月より多機能事業所となったブライトまつものB型利用者を含む

■2025年6月期実績

◎平均工賃(就労継続支援B型事業)

事業所	平均工賃
エコミットあかしな	26,000円
エコミットとよしな	27,000円
エコミットふじのみや	27,000円

※工賃100円以下切り捨て

◎就職者数(就労移行支援事業)

事業所	就職者数
ブライトまつもと	5名

イントロダクション

目次・編集方針

Our Concept

エンビプログループのあゆみ

エンビプログループの成長戦略

エンビプログループの事業

ESGの取り組み

環境

社会

ガバナンス

データセクション



INTERVIEW

すべての資源に価値を見出し 利用者の成長と 社会参画を支援

エコミットとよしな

チーフ 環福連携担当 柳澤 美和



エコミットとよしなでは、利用者とスタッフが一体となり、パソコンや家電の解体・分別作業を通じて資源循環に貢献しています。金属リサイクルを通じて障がいのある方々に社会貢献の実感と働く喜びを提供しています。特に今期から開始した給湯器の解体事業は大きな成果を上げており、銅をはじめとする希少金属の回収量が大幅に増加しました。この成功の背景には、隣接するエコネコル社との密な連携によって、分別から納品まで効率的な体制を構築できたことが挙げられます。私たちは利用者一人ひとりの特性を理解し、安全を最優先に丁寧に指導することで、多くの利用者の方々から「作業が楽しい」という声をいただいています。今後も「ありがとうが溢れる温かい事業所」を目指し、社員同士が支え合える組織文化を醸成して、地域貢献の拡大を図ります。

環福・農福連携による共生社会の実現で、障がい者雇用と地域課題解決の新たな価値を創造

エコミットあかしなでは、キュウリ、ホウレンソウ、玉ねぎなどの栽培を通じて、障がいのある方々の就労支援と地域農業の活性化を同時に実現しています。屋外での農作業は太陽の光を浴びることによる精神的な健康増進効果があるだけでなく、その場その場で個々の能力に応じた作業を柔軟に割り振ることができるので、18歳から50代まで幅広い年代の利用者がそれぞれに合った形で農業に従事できる環境にあります。今期は路地畑の作付面積を拡大してピーマンやパブリカの栽培も開始し、収穫した野菜はJAや地元小売店への出荷を通じて地産地消を推進しました。さらに、農業の担い手不足や高齢化が進む当地域において、耕作放棄地の管理を引き受けたことで地主さんから感謝の声をいただくなど、地域共生にも取り組んでいます。将来的には農地を3倍規模まで拡大し、農機具の充実により作業効率を向上させ、当エリアでトップクラスの工賃支給を目指します。



INTERVIEW

農業を通じた社会参画で 地域の担い手不足の 解消と工賃向上を実現

エコミットあかしな

チーフ 農福連携担当 斎藤 信男

イントロダクション

目次・編集方針

Our Concept

エンビプログループのあゆみ

エンビプログループの成長戦略

エンビプログループの事業

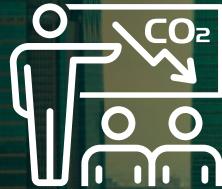
ESGの取り組み

環境

社会

ガバナンス

データセクション



環境経営 コンサルティング事業

ENVIRONMENTAL MANAGEMENT CONSULTING BUSINESS

◆ 競争優位性(強み)

01. 対応テーマの広さ

グローバル環境課題の3大テーマであるカーボンニュートラル、ネイチャーポジティブ、サーキュラーエコノミーを軸とした多岐にわたるサステナビリティサービスの提供。

02. 高い専門性と豊富な支援実績

長年にわたる環境・サステナビリティコンサルティングサービス実績に基づく実務的かつ専門的なコンサルティングサービスに加え、アウトソーシングサービスやソリューションサービスまで一貫した支援が可能。

03. ソリューションまで支援可能

サーキュラーエコノミー分野に探し、グループシナジーを活かした、スキーム構築支援からソリューションの提供が可能

◆ 背景・社会課題(事業環境)

環境・サステナビリティ課題の深刻さが増す中、国内外において、環境・サステナビリティ関連の政策・規制が進展しつつあり、環境・サステナビリティ対応は企業経営にとってますます重要なテーマとなっています。環境・サステナビリティ対応に関する社会的ニーズが高まる一方、専門人材が不足している企業も増加しており、当分野のコンサルティングサービス、アウトソーシングサービス、およびソリューションサービスの需要が増えています。一方、当分野のサービスに参入する新興企業が増えており、競争が激化しています。



人的資本投資によるコンサルティング対応力強化、コンサルティング品質の継続的向上、
およびコンサルティング業務のDX化推進により、
クライアントと社会のサステナビリティの実現に継続的に貢献し、
事業拡大と収益性の向上を実現していきます。

APPROACH 01 | 取り組み 01

人的資本投資による コンサルティング対応力強化

(株)ブライトイノベーションでは、優れた人材の積極的な獲得と専門人材の育成によりコンサルティング対応力の向上を図ります。



APPROACH 02 | 取り組み 02

コンサルティング品質の 継続的向上

クライアントに圧倒的に満足いただけるよう、専門教育および業務標準化の継続的な推進により、サービス品質の継続的な向上を図ります。



APPROACH 03 | 取り組み 03

コンサルティング業務の DX化推進

業務およびサービスのDX化でナレッジ蓄積と共有を図り業務効率を向上させます。特にサーキュラーエコノミー分野に探し、開発中のトレーサビリティ管理システム「Trace View」を活用し、リチウムイオン電池の回収から再資源化までのリサイクル過程の履歴をトレースできる情報取得の実証実験にも取り組んでいます。

イントロダクション

目次・編集方針

Our Concept

エンビプログループのあゆみ

エンビプログループの成長戦略

エンビプログループの事業

ESGの取り組み

環境

社会

ガバナンス

データセクション



INTERVIEW

圧倒的な顧客満足を追求し サステナビリティ経営を 実装から実践まで一貫支援

株式会社ブライトイノベーション

代表取締役社長 萩巣 和紀

食品メーカーを経て、DeloitteおよびEYの環境・サステナビリティアドバイザリー部門にて、環境・サステナビリティ経営コンサルティング業務に従事した後、(株)ブライトイノベーションを共同創業。現在、主に企業の気候変動対応、自然資本対応、および環境経営全般に関するコンサルティング業務に従事。博士(地球環境学)。

2025年7月1日付で代表取締役社長に就任いたしました萩巣和紀です。2016年4月に現会長の中作憲展とともに、エンビプログループの支援のもと当社を設立して以来、環境経営・サステナビリティ経営分野に専門特化したコンサルティングファームとして、大手企業を中心に戦略策定から実装まで幅広くご支援してきました。

当社は、「圧倒的な顧客満足」を経営の根幹に据え、単なる顧客満足を超えて、お客様のやる気を引き出し、自己実現をエンパワーするコンサルティングを提供しています。当社の競争優位性は、カーボンニュートラル、ネイチャーポジティブ、サーキュラーエコノミーという三本柱に包括的かつ専門的に対応できる点にあります。当社はこの規模でありながら三領域のすべてに深い知見を持ち、戦略立案から実務的なソリューション提供まで

一貫支援を実現しています。特にサーキュラーエコノミー分野では、エンビプログループが持つ資源循環の実務ノウハウとの連携により、理論と実践を融合させた独自の価値提供が可能です。グループ協業で、コンサルティングからソリューション実装まで支援できることが強みです。

サステナビリティ市場は開示規制の強化を背景に拡大していますが、同時に競争も激化しています。そのため、「コンサルタントの専門性を深掘りするための教育制度の整備」、「働きやすいオフィス環境の整備」、「マーケティング機能の充実」の三本柱を基盤に体制を強化し、圧倒的な差別化を追求しています。人類存続のための必須条件といえるグローバルなサステナビリティ課題の解決に向けて、これからも尽力していきます。



イントロダクション

目次・編集方針

Our Concept

エンビプログループのあゆみ

エンビプログループの成長戦略

エンビプログループの事業

ESGの取り組み

環境

社会

ガバナンス

データセクション